微小重力環境を利用した均一分散燃料噴霧の燃焼実験

日本大学 野村浩司 日本大学大学院 相原秀紀 JAXA 菊池政雄

Combustion experiments on mono-dispersed fuel spray using microgravity conditions

Hiroshi Nomura Nihon Univ., Narashino, Chiba 275-8575 E-Mail: nomura.hiroshi@nihon-u.ac.jp

Hideki AiharaMasao KikutchNihon Univ.Japan Aerospace Exploration Agency

Abstract: Mono-dispersed fuel spray with narrow droplet diameter distribution (uniform spray) has been studied with several experimental apparatuses for microgravity. Spherical flame propagation was observed with the constant-pressure chamber and constant-volume chamber, and flame propagation speed and maximum burning pressure were measured with varying mean droplet diameter, total equivalence ratio, liquid equivalence ratio, gas equivalence ratio and pressure. Detailed observations of a flame stabilized in a uniform spray stream were performed with the uniform spray burners. The size of the uniform spray burner has been reduced to fit the combustion experimental module for ISS.

Key words; Spray Combustion, Uniform Spray, Flame, Burner

1. 研究背景と目的

部分予蒸発燃料噴霧の燃焼機構を解明することは、 ディーゼル機関のノッキング制御やガソリン機関の 燃焼における残留燃料液滴の影響解明,予蒸発希薄 予混合ガスタービンの予蒸発管における逆火防止な どに有用な知見が得られると考えられる.噴霧燃焼 の研究において,空間に均一に分散させた液滴直径 分布を極力狭くした燃料液滴群(均一噴霧)を実験 対象とするアプローチは、実験結果の考察を容易に する有効な手段である.また,噴霧燃焼と基礎研究 で対象とされることが多い単一液滴燃焼・液滴列燃 焼・液滴マトリックス燃焼と実機の噴霧燃焼の間を 補完する研究として、均一噴霧の燃焼を対象とする 研究は重要である.

凝縮法を利用して燃料蒸気-空気予混合気中に均 ーな燃料液滴群を生成し,部分予蒸発予混合燃料噴 霧の基礎的な燃焼実験を行う試みは,Hayashi と Kumagai⁽¹⁾によって始められた.著者らも,同じ凝縮 法を利用し,かつ生成された均一噴霧が重力により 偏在するのを防止するために微小重力環境を利用し,



Fig. 1 Schematics of experimental apparatus for uniform spray combustion.

燃料蒸気-空気予混合気中の均一噴霧の燃焼実験を 行ってきた.Fig.1にこれまで使用してきた微小重 力実験装置の一覧を示す.全ての実験装置で噴霧生 成法には凝縮法を用いたが,左3つの実験装置では 飽和燃料蒸気-空気混合気の急速減圧により温度降 下を起こさせ,燃料蒸気の一部を噴霧に凝縮させた. 右2つの実験装置では,燃料蒸気-空気混合気に冷 却した空気を混合することにより,燃料蒸気の一部 を噴霧に凝縮させた.また,左2つの実験装置は球 状火炎伝播を対象とる研究で用い,右3つの実験装 置は定在火炎を対象とする火炎詳細観察の研究に用 いた.現在研究に使用している右端の実験装置は、 軌道上実験を目指して小型化を図っている実験装置 である.本報では,これら実験装置で得られて成果 の概要を紹介する.

2. 成果

噴霧の平均液滴直径,総当量比,液体当量比,気 体当量比および圧力を実験パラメータとし,均一噴 霧の球状火炎伝播を対象とした研究を行った^{(2)・(3)}. 代表的な結果をFig. 2 に示す.火炎伝播速度と総当 量比の関係を示している.同一総当量比の予混合気 の場合と比較して,総当量比が1を下回る均一噴霧

(燃料希薄噴霧)では火炎伝播速度が大きくなり, 総当量比が1を上回る均一噴霧(燃料過濃噴霧)で は逆に小さくなることがわかった.その他の噴霧性 状に対する火炎伝播速度の依存性をまとめて Table 1に示す.実機への知見の適用に重要な最大燃焼圧 の測定は,定容燃焼容器を用いて行った.予混合気 より火炎伝播速度が大きくなる噴霧の条件で,最大 燃焼圧も予混合気より高くなることがわかり,燃焼 室内の燃料の一部を微細噴霧として存在させること で,80%程度の燃料消費率で同じ出力が得られる可能 性を示唆した.

火炎伝播を対象とした実験で得られた結果を詳細 に考察するため、火炎と燃料液滴の干渉を詳細に観 察することを目的とし、均一噴霧バーナを用いて液 滴の挙動観察や燃焼速度の測定を行った^(4,5). その 結果、平均液滴直径および流れの伸長率が液滴の火 炎貫通度に及ぼす影響や、噴霧流の伸長率と燃焼速 度の関係が明らかになった.現在、噴霧流生成に長 い時間を要する平均液滴直径が大きい噴霧流の燃焼 データが不足している.均一噴霧バーナの小型化を 図り、ISS 軌道上実験を提案する予定である.

参考文献

- Hayashi, S. and Kumagai, S. : Flame Propagation in Fuel Droplet-Vapor-Air Mixtures, Proc. Combust. Inst. 15 (1975), 445-452.
- (2) Nomura, H., Koyama, M., Miyamoto, H., and Ujiie, Y. : Microgravity Experiments of Flame Propagation



Fig. 2 Effect of pressure on the relation between the flame speed and the total equivalence ratio.

Table 1 The effects of the mean droplet diameter and the liquid equivalence ratio on the flame speed.

Parameter	Range	Condition	Vapor density (supposed)	Flame speed
Mean droplet	et 7 to 45 μm	φ _t =0.8		\nearrow
diameter		$\phi_1 = 0.3, 0.41$		
	7.5 to 11 μm	¢ t < 1.1	1	1
		$\phi_l = 0.3$		
		φ _t > 1.1		
		$\phi_l = 0.3$		Ĩ
Liquid	0 to 0.52	φ _t =0.8		\nearrow
equivalence		<i>d</i> _m =7.5, 11 μm		
ratio		φ _t =1.4		$\mathbf{\mathbf{N}}$
		<i>d</i> _m =11 μm		
	0.15 to 0.48	φ _t =0.8	/	
		d _m =23, 28, 40 µm		7
	0.2 to 0.3	φ _t >0.8	/	7
		<i>d</i> _m =11 μm		

in Ethanol Droplet - Vapor - Air Mixture, The Proc. Combust. Inst., 28(2001), 999-1005.

- (3) Nomura, H., Hamasaki, T., et al. : Fundamental Study on Effects of Residual Fuel Droplets on Flame Propagation In SI Engines, SAE Transactions Journal of Engines, Section 3, 112(2004), 843-850.
- (4) Nomura, H., Hayasaki , M., and Ujiie, Y. : Effects of fine fuel droplets on a laminar flame stabilized in a partially-prevaporized spray stream, The Proc. Combust. Inst., 31 (2007), 2265-2272.
- (5) 及川,野村,氏家:対向流バーナを用いた液滴 混在予混合気の燃焼速度に及ぼす伸長の影響に 関する研究,日本液体微粒化学会誌微粒化,Vol. 18 (2009), 68-74.